

## 市場システム基礎論・過去問（1995年度・1996年2月16日実施）

### [ 試験についての注意 ]

- (1) 持ち込みは不可
- (2) 全問題を必答のこと
- (3) 各問題について、解答の導きかたを数式とグラフで示すこと

問題 単一製品を生産、販売する独占企業を想定する。ここで

$$\text{需要関数 } p = a - bq$$

$$\text{費用関数 } C = cq$$

ただし、 $p$ : 価格、 $q$ : 販売量、 $C$ : 総費用を表す。また、 $a$ 、 $b$ 、 $c$  は、いずれも正の整数とし、 $a > c$  を満たしているものとする。

以上の設定のもとで、次の設問に答えなさい。

- 問題 1 売手の最適な「価格」、「販売量」、「利潤」を求めなさい。
- 問題 2 最適価格における「需要の価格弾力性」を求めなさい。
- 問題 3 最適価格における「独占度」を求めなさい。
- 問題 4 最適価格における「消費者余剰」を求めなさい。

問題 2 種類の商品（第 1 商品と第 2 商品）を販売するケースを考える。

各商品の限界（=平均）費用は、各々  $C_1 = 20$ 、 $C_2 = 30$  とする。消費者には 4 つのタイプがあり、

A タイプの消費者は（第 1 商品の留保価格が 10、第 2 商品の留保価格が 90）

B タイプの消費者は（第 1 商品の留保価格が 45、第 2 商品の留保価格が 55）

C タイプの消費者は（第 1 商品の留保価格が 60、第 2 商品の留保価格が 40）

D タイプの消費者は（第 1 商品の留保価格が 90、第 2 商品の留保価格が 10）

とし、各タイプごと 1 人で、合計 4 人の消費者がいる。また、各消費者は各商品をたかだか 1 単位購入するものとする。

以上の条件のもとで、次の設問に答えなさい。

問題 5 単品ごとに販売するとき、第 1 商品と第 2 商品の最適価格と利潤を求めなさい。

問題 6 2 種類の製品を抱き合わせて販売するとき、抱き合わせ商品の最適価格と利潤を求めなさい。

問題 7 単品価格と抱き合わせ販売を併用する時、各商品の単品価格と抱き合わせ商品の価格、さらにそのときの利潤を求めなさい。

問題 以下の語句について説明しなさい。

問題 8 二部料金制（two-part tariff）

問題 9 囚人のジレンマ

問題 10 屈折需要極線

最後に、時間が余れば、授業についての感想・コメントを簡単に書いて下さい。